

R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2010 - 2011 年度 R 会長 レイ・クリングスミス
2010---2011 年度 魚津 R.C 会長 宮本 汎



第 2749回 例会報告

2010年 10月 15日

ゲストならびにビジター紹介

ゲスト国際ロータリー第 2610 地区ガバナー
富山第一分区ガバナー補佐
" 副幹事
ビジター 魚津西 RC

崎山武夫 様
魚津 寛 様
西塚友彦 様
長田達明 様



誕生祝

10月 15日 武隈君 当日賞です。今日で77才、クラブに入会して45年、たぶん一番古いメンバーです。先月28日に釜山釜一 RC へ行ってきました。77才と結婚50周年を祝ってもらいました。来年こちらから訪問する番なので何人でも来てほしいと言われました。委員長よろしく願いいたします。今日はどうもありがとうございました。



10月 17日 大村君 あさってで60代最後の年になります。体はいたって健康です。9日に能登の中島で仲代達矢さんの演劇を見てきました。翌日4時に起床し北アルプスの一角の常念岳へ友達と登ってきました。山はすばらしいですね。これからも一生懸命頑張っていきます、今日はありがとうございました。



10月 20日 池上君 20日で50代最後の誕生日になります。最近妻と小旅行に出掛けています。先日も福井の一乗谷へ行ってきました。戦国の「もののみ」に二人仲良く浸かってきました。これからもよろしく願いいたします。



10月21日 関口夫君 主人は67才になります。県庁で一番まじめだと言われていました。毎朝3時におきて時間をつくり、読書やジョギング・山登り・ギター・日本画・俳句などの趣味をこなしていました。定年になると時間が余り、何か課題を見つけようと努力しています。



会長挨拶



みなさん猛暑が終わりましたが、猛暑でいいことも良くないこともありました。サンゴの北限はどこだと思いませんか。

千葉県の館山・串本・五島列島などです。逆に沖縄はサンゴが減っており、気象が変わっています。富山湾にも猛暑の影響が出ています。0～50メートルは3～4度、100～200メートルは5～6度の温度上昇がありました。これが赤潮とサンマ不漁の原因です。アムール川から鉄分が流れ、オホーツク海などに植物プランクトンを増やしますが、赤道あたりで鉄分がなくなりプランクトンが育たな

くなります。日本海へは千島列島のそばにある海溝を通して鉄分が流れて来ていますが、

このまま温暖化が進むと100年後には日本海は「死の海」になります。富山湾にも温暖化の影響が出ていますし、魚津市でも毛勝山の雪渓が後退しています。ペットボトルのキャップが800個でワクチン1本分、今段ボール3杯たまっています。みなさんご協力をお願いいたします。

幹事報告

ガバナー事務所より ガバナーノミニー決定宣言

地区国際青少年交換委員会より 2011-2012派遣交換学生募集要項

米山記念奨学会より 2009年度事業報告書

10月例会案内 10月22日 米山奨学生卓話 (ホテルサンルート)

10月29日 R財団月間卓話 大城委員長 (ホテルサンルート)

10月SAA補助 中島(久)君、辻(英)君、 よろしく願いいたします。

出席報告

本日の出席者 30名 出席率 88.23% 欠席者4名

メイクアップ済み 清水君、金山君、山澤君

2747回メイクアップ 広浜君

2747回修正出席率 88.23% 91.17%

ニコニコボックス

崎山武夫さま

西塚友彦さま

辻(浩)君 長男が10/10に結婚しました。

生駒君 10/29～11/4まで役員研修旅行でモスクワ・サンクトペテルブルクの旅を満喫

朝野君 二人目の孫が生まれました。

野澤君 西部中学校校舎新築記念事業の実行委員長になりました。総額一千万円が目標です。今後ともよろしく願いします。

宮本会長 ガバナー訪問を記念して、2610地区のますますの発展を！

委員会報告

「ロータリーの友」のポイント説明 広報委員会 中田幸雄さん

今年は異常気象だというお話が会長からもありましたが、世界を代表する山である「ネリマンジャロ」の雪渓がどんどん解け始めています、自然破壊が進んでいる、という話が「それなりに」載っています。

10月は職業奉仕月間です。「職業奉仕の神髄を探る」というところでは、職業倫理について「RCのメンバーとしてこんなふうやってきた」というようなことが紹介されています。その中でも毎月唱和している四つのテストの由来をひもとくという部分で詳しく書いてあります。今月は盛りだくさんなので是非読んでみて下さい。



本日の卓話

「RI」テーマについて」 RI第2610地区ガバナー 崎山武夫 様



平素は2610地区の運営にご協力いただき、ありがとうございます。私はクラブを訪問する時に「そのクラブは周りのクラブとどのような違いや特徴があるのか」ということをいつも考えています。魚津RCの場合は非常に単純明快です。2610地区で4番目にできた大変古い歴史のあるクラブだからです。富山県の東半分の代表的な位置づけ・草分け的な位置づけのあるクラブだろうと思います。そう思いながら会長のお話をきいておりましたが、全くそのとおり、明快だと思いました。

本日は「地区運営方針」について、自分の言葉で語りたいと思います。「クラブ活動計画書 P7~9」に書いてあるとおりですが、自分が強調したいところを中心に話します。

まず、Rテーマについては「地域」という言葉が入っている点が特徴です。

ロータリークラブが発足した当時のシカゴはギャングが闊歩していました。ダーウィンは「環境の変化に適應する生物が生き残る」ということを言いたかったが、(ギャングたちは)それを曲解して「弱肉強食」を容認する雰囲気になっていた。強い者が勝ち、弱い者が負ける、それが生物界の論理であると、そういう風潮があった時にロータリークラブが始まりました。地域の人たちが主体的に活動することが大事、地域に密着した活動が重要です。

長期計画について話しますと、ロータリークラブの仕組みは単年度主義です。これには大きな欠陥が2点あります。任期が短いので思い切った構想を実行できないこと、一貫性や継続性がなく次代のリーダーの育成に支障があることなどです。

職業奉仕というのはロータリークラブにとって金看板のはずです。リスクをとってもたくましく自立してゆく次代の職業人を育てるため、職場体験支援事業を継続し、更に新たに職業奉仕についての活動をしていきます。

最後に10月30日31日に新湊で地区大会がありますので、多くの方の参加をお願いします。

みなさんのクラブが1ランク上がれば、第一分区の他のクラブもランクを上げざるを得なくなります。今後ともすばらしいクラブづくりに努めていただければいいなあと思います。

以上